

校長あいさつ

瑞穂小学校長

今年度は、満開の桜のもとでの新学年スタートとなりました。まさに「春爛漫」という言葉がぴったりの季節となりました。瑞穂小学校でも、新しい春を迎えました。

4月5日の始業式では、新しい友達や先生方との出会いがあり、子どもたちそれぞれに胸をはずませて、今年度の学校生活が始まりました。

また、4月9日の入学式では、37名の新入生を迎え、全校児童218名11学級という体制で今年度スタートしました。

進級した2～5年生には、「あいさつと返事」に取り組むこと、また、入学した新入生には「3つの大切な言葉」について話しました。

学校は安全で楽しいところです。友達や先生方と積極的にコミュニケーションをとり、学校生活をより充実させてほしいと思います。

瑞穂の子どもは「あ（挨拶）・い（一生懸命）・う（運動）・え（笑顔）・お（お友達）」

本校の学校教育目標は、「心豊かでたくましく生きる 児童の育成 ～みんな輝け瑞穂の子～」です。そして、目指す児童像を「自立・共生・挑戦」の3つの視点から、

「進んで学びよく考える子 明るく豊かな心をもつ子 元気でたくましく行動できる子」として

います。これらを子どもたちにわかりやすく、意識させることができるように、

「瑞穂の子どもは『あ・い・う・え・お』』というキャッチフレーズを掲げています。

瑞穂の子どもたちが健やかに成長できますように、ご家庭や地域の皆様とともに本校の教育活動を推進してまいります。今後とも、皆様のご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。